

# 玉造商工会だより

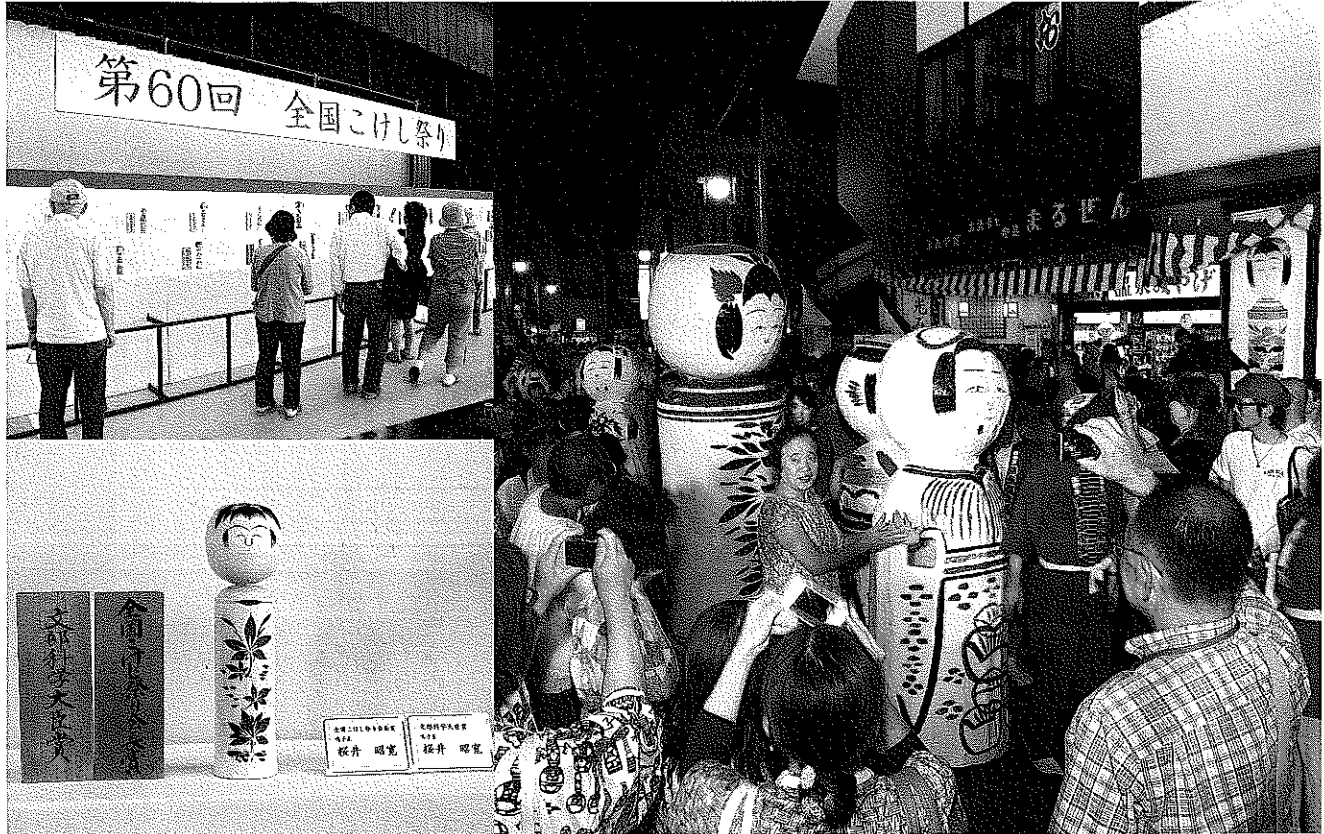
玉造商工会だより

第19号

発行

玉造商工会

本所 宮城県大崎市岩出山字浦小路40-5 ☎0229-72-0027 / 鳴子事務所 宮城県大崎市鳴子温泉字新屋敷34-2 ☎0229-83-2606  
玉造商工会ホームページ <http://www.tamadukuri.miyagi-fsci.or.jp/>



## 大いに盛り上がった第60回全国こけし祭り (H26.9.6 ~ 7)



新年のごあいさつ

玉造商工会会長

館 股 秀 隆

新年明けましておめでとございます。

新春を迎えるにあたり、会員の皆様におかれましては、お健やかに良き新年をお迎えのことお慶び申し上げますと共に、日頃より玉造商工会の事業運営につきましてご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は十月末の追加金融緩和により円安が加速され輸出関連企業は業績を上方修正するなど、株価上昇にも拍車をかけている状況にあり、アベノミクスの本丸と言われている「成長戦略」が表れつつある反面、円安が原因での企業倒産数は前年度比二・二倍のペースで推移している状況にもあります。当地域においては、米価買取価格の下落、消費税増税等による消費の冷え込みは、地域商工業者に大きな打撃を与えものになりました。

このような中、本会では地域の活性化を念頭に、大崎市三商工団体によるプレミアム商品券事業補助金を大崎市へ要望、本年度二回目となる一月の第二弾商品券事業に向け準備を進めているところでございます。また、昨年度調査事業より三カ年計画で進めております「全国展開支援事業（売れる工芸品）」の試作品開発は鳴子地区七人の工人の協力をいただき、現在八品の試作品が完成し、来年度の販路開拓へと事業の展開を図っているところでございます。

「商工会は行きます 開きます 提案します」をキャッチフレーズに、会員皆様自らが経営革新を図り、時代の変化に即応する経営体質を強化できるよう、全職員巡回訪問を通し、会員の皆様の経営支援を推進するとともに、ニーズに適応した事業を積極的に行ってまいりたいと存じます。商工会を取り巻く環境は依然として厳しい状況下にあります。役員一丸となって、会員皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

最後になりますが、会員皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

### 大崎市産業常任委員会と 大崎・玉造商工会役員との懇談会を開催

去る十一月七日(金)大崎商工会本所を会場に大崎市産業常任委員会と大崎・玉造商工会役員との懇談会が開催されました。

この懇談会は、地域唯一の総合経済団体として豊かな地域づくりと商工業の振興のため、更に地域振興及び会員事業所の発展のために意見集約をし、具申、建議を行うその一環として毎年開催されております。

冒頭、今年度の幹事商工会である玉造商工会館股会長と氏家産業常任委員長より挨拶があり、続いて「平成二十六年商工会事業について」の説明を大崎商工会櫻井課長、玉造商工会佐藤課長より申し上げました。

引き続き、テーマとなる「大崎市商工振興策」についての懇談に入り、議員側からは「単年度で終わる事業の在り方」「厳しい現実で議員の意識も高まっている」「頑張る女性や若者を応援したい、年に二回は懇談会、勉強会を開催して

いただきたい」「やる気、本気度へ応援する」との意見をいただきました。その他に、「行政の関わり方、総合支所担当課の支援体制を確立いただきたい」「単年度事業では成果が出ないので、三〜五年継続できるといふ補助金をお願いする」「農家の減収は、経済に大きな影響を及ぼすことが危惧される。プレミアム商品券の発行を」等の議員に対する要望意見がありました。

最後に大崎商工会丸会長が有意義な意見交換が行われたことに深い感謝の意を述べ、閉会となりました。



### 第二弾「米の都」大崎「プレミアム商品券」 「十月十日」時発売開始!

大崎市内の三商工団体(古川商工会議所・大崎商工会・玉造商工会)と連携し、二割増のプレミアム商品券が六月発行に続き、平成二十七年一月十日より第二弾の発行が決定いたしました。

今回の発行は、大崎市内の三商工団体(古川商工会議所会頭松本信輔、大崎商工会会長丸一男、玉造商工会会長館股秀隆)の連名で、円安に伴う物価高や米の概算買取り価格が大幅に下落したことによる影響を危惧し、個人の消費マインドを刺激し、事業者の活性化を図り、地域経済を振興させることを目的に、大崎市長(十月三十日)、市議会議長(十月三十一日)へそれぞれ要望し、実現されたものです。趣旨をご理解いただき、販売促進に是非ご活用ください。

なお、今回は一セット五千円(六千円分)となり一人二セットまでの販売となります。玉造商工会では、四千セットを岩出山本所及び鳴子事務所

所、鳴子温泉駅観光案内所の三ヶ所で販売予定です。



### 美容技術講習会

アップスタイルセミナー  
アイロンテックニック

去る十月二十七日(月)、玉造商工会岩出山本所におきまして、美容技術講習会が開催されました。



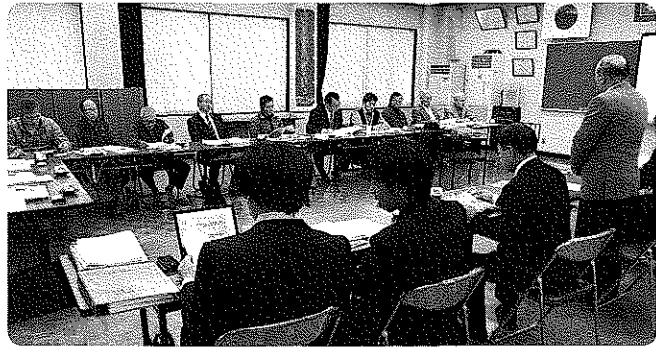
今年度は「アップスタイルセミナーアイロンテックニック」をテーマに、佐藤孝子先生をお招きし、実演・指導を行っていたいただきました。内容は活躍する女性のヘアについてで、その人の雰囲気に合わせてヘアースタイルとモデルによるアイロンテックニックについて実演・説明が行われました。実演中は周りを囲んで様々な角度から先生の手元を観察し質問するなど熱心に研修しました。参加者からも「とても有意義な時間でした」と、好評な講習会となりました。

### 役員・三部会役員との合同視察研修会

玉造商工会役員・三部会役員合同研修会が十一月十八日(火)に行われました。

今年には農商工連携事業計画認定「鱈しょつつるブランド化事業」に取り組んでいる秋田県にかほ市商工会を訪問しました。同会館では佐藤会長はじめ局長、経営指導員の皆様から調味料「鱈魚醬」等開発による地域ブランド育成と販路開拓支援事業の取り組み状況・事例について懇切丁寧に説明いただきました。また商店が無くなり買い物が不便な地区へ商店街の各商店が移動出店する形態の出前商店街についても説明いただきました。

次の視察先として日本で三番目に古い蔵元「飛良泉本舗(酒蔵見学)」を訪問しました。規模的に小さな蔵ですが、流行だけの商品や単に売上増ではなくて固定客優先であるなど、質の高い製品を維持するための蔵元の方針を守り続けている姿勢について工場内で説明を受けながら見学



させていただきました。大変お忙しいにも関わらず親切丁寧に説明していただき感謝の気持ちで一杯になりました。

今回地域との連携のもと積極的に事業を展開している商工会の事例を研修し、役員一丸となつて玉造地域を盛り立てて行かなければならないという気持ちを再認識させられた有意義な研修会となりました。

### 事業所紹介 コーナー

### 野菜ジェラート専門店なるこりん



昨年四月二十六日に鳴子にありますピックスタウ鳴子味庵(なごみあん)の敷地内に「野菜ジェラート専門店なるこりん」をオープンさせていただきました。

ジェラートとはイタリア語でアイスクリームの事で低脂肪で低カロリーなのが特徴です。

もともと私自身、ひどかった肌荒れが地元の野菜中心の食事と温泉で治つた経験から、野菜ソムリエなどの資格を取得し、母の経営するピックスタウ鳴子味庵で野菜のメニュー作り、調理をしてきましたが、より手軽に幅広い人達に野菜や果物の美味しさ・楽しさをお伝えしたいという思いから野菜ジェラート



トを始めました。

大崎産の旬の野菜や果物をふんだんに使用し、栄養を損なわないように加工し、手作りで作っています。常時十種類のフレーバーをご用意しております、お好きなジェラートをその場でコーンやカップに盛り付けて食べたり、カップジェラートをお持ち帰りもできます。

春はアスパラチーズ、夏はとうもろこしやトマト、秋はいちじく&ピーツ、冬はセロリとりんごのセロリンゴ、白菜&ゆずなど旬ごとに楽しんでいただける様にメニューも変えています。



大崎市はおいしい野菜や食材が豊富なまちだと思います。店内では生産者さんのご紹介もさせていただいています、野菜・果物の美味しさや楽し

さ、地元の魅力を知っていただいたり、身近に感じてもらえたり、苦手の野菜を克服して頂けたら嬉しい限りです。これから皆さんに楽しんでいただけるお店を目指していきたいと思っております。開業したてですが、どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。(三浦英里子)

### 新会員紹介

#### 〔岩出山地区〕 ☆五栄興業

事業主 五十嵐 康 宏  
業 種 建設業  
住 所 岩出山字二ノ構四六一

#### ☆江合川漁業協同組合

事業主 佐藤 仁 一  
業 種 水産養殖業  
住 所 岩出山池月字上田五六一

#### ☆スナックさくら

事業主 本間 知 子  
業 種 飲食店  
住 所 岩出山字二ノ構一四三

※以上、十一月十日開催の第三回理事会で承認

### 全国展開支援事業

昨年度の調査研究事業のアンケート結果や視察した内容を考慮しながら、本体事業一年目として、いよいよ実際に製品の市場化へ結びつける試作品の開発に参画事業者をはじめ委員一丸となり取り組んでおります。

本年度は試作品の完成度をより向上させるとともに、今後の販路拡大についても協議を重ねております。少しずつではありますが課題をクリアしながら「売れる工芸品」開発により地域の小規模事業者の売上増及び後継者不足の解消に繋がることを目標に取り組んでおりますので、今後とも皆様方の継続的なご支援をお願いいたします。



### 小規模企業 広域活性化事業

#### 「地域課題解決型 Eビジネス支援事業」

この事業は、宮城県商工会連合会を通じ、まちづくりを通して地域の課題解決へ向けた取り組みを支援するという補助事業であります。

本会では、今年度、岩出山地域の中心部となる南町商店街を選定し、要望いたしました。南町商店街が抱える問題として、バイパスへの大型店出店により顧客の流れに急激な変化があり、更に大崎市民病院岩出山分院の移転で客足が減少、空き店舗の増加等が挙げられております。

この事業では商店街への導線として観光、地域資源の活用を取り入れ、複数店舗が協働し販売効率を高めることや各種機関団体と連携することで活性化に向けた商店街活動を模索することを目的として現在、商店街組合員をはじめ、専門家、行政、地域住民代表がプロジェクト委員会を組織し、事業に取り組んでおります。

### 大崎管内小規模 事業者等復興支援事業

本年度は玉造地域の魅力を幅広く発信する目的のもと、去る八月三日(日)と十日(日)の二回、仙台市内在住の小学生親子を対象とした「モニターツアー」を実施しました。



モニターツアー 餅やり・卵採り体験(8月3日)

普段なかなか経験出来ない酒蔵見学や養鶏農場での餌やり・卵採り体験に、参加者からは「身近でこの様な体験が出来てとても良かった」「貴重な経験が出来て楽しかった」「是非また来ます」などの好評価をいただきました。

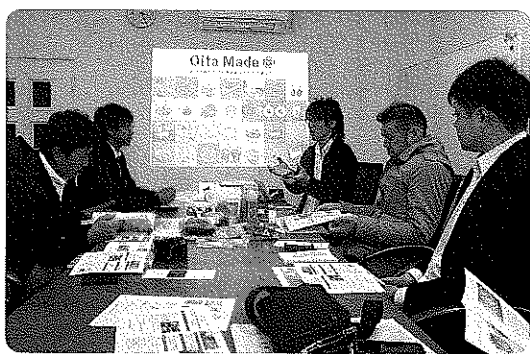
今回のツアーを実施し、玉造地域の観光と特産品などの周知がまだまだ足りないこと

を改めて痛感させられました。今後は今まで以上に玉造地域の魅力を発信し、多くの方々に訪れていただけるような取り組みを実施してまいります。

### 地域内資金循環等新事業 開発検討事業

本年度、全国連より採択を受け、玉造商工会青年部鳴子支部のメンバーで「温泉観光地から学ぶ、若者を呼び込む事業開拓」という事業名で委員会、勉強会、視察研修会を実施しております。

具体的には委員会にて若者を呼び込むための商品開発について検討し、勉強会で専門



家の先生の指導のもと、今後の事業展開について学び、視察研修会で日本一のおんせん県と呼ばれている大分県の別府市を視察し、鳴子にも活かせる取組みを模索・実行して鳴子の活性化を図ることを目的としております。

本年度は勉強期間で実際に事業が動くのは来年度となりますが、来年度から鳴子温泉に若者を少しでも誘客出来るよう日々勉強していく次第でございます。

### 秋の互市開催

去る十一月十五日(土)・十六日(日)の両日、恒例の岩出山秋の互市が開催されました。寿町通りには三十六件の店が立ち並び、多くのお客様に、お越しいただきました。

十五日(土)には、西大崎小学校五年生の皆さんが「竹細工の店」を出店し、元気な呼び込みで会場を盛り上げました。

また、商工会駐車場では両日とも玉造商工会女性部が豚汁、味噌い豆が岩出山の新グルメ「凍みつばなし」を販売し、お客様からも大好評でした。

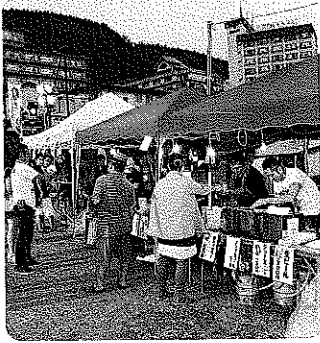
### 青年部コーナー

#### 第六十回全国こけし祭り

去る九月六日(土)〜七日(日)、鳴子温泉街におきまして、第六十回全国こけし祭りが開催されました。

青年部ではパレード部会を担当し、ゆめぐり広場ではビールやこけしTシャツ等の出店をしました。

今年度は第六十回記念であり、また天候にも恵まれたため多くのお客様が訪れて大いに盛り上がりつつありました。特にこけしの張りぼてとゆるキャラが鳴子小学校の体育館やイベント広場、パレードにて練り歩き、多くのお客様が楽しんでおりました。



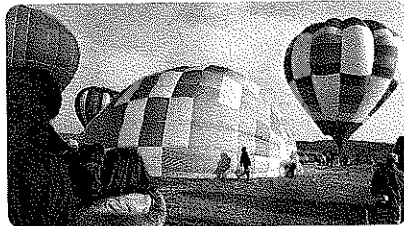
第六十回全国こけし祭り

去る十一月二十二日(土)〜

十四日(月)の三日間にわたり、秋のアウトドアスポーツのイベントとして第二十九回大崎バルーンフェスティバルが開催されました。

商工会青年部としては出店コーナーを担当させていただきました。具沢山の豚汁や綿菓子、とすけ等を用意し大盛況な三日間となりました。

大会期間中は天候に恵まれ熱気球愛好者をはじめ、係留気球試乗体験に並ぶ親子づれなど大勢の観光客の皆様にご来場いただきました。



#### 大崎市内外好青年四団体交流会

去る十二月三日(水)、玉造・大崎商工会青年部、大崎青年会議所、古川商工会議所青年部の友好青年団体による交流会が古川グラウンド平成にて開催されました。

今回の交流会は、次代を担うリーダーの育成及び事業や



成果について報告すること、で、個人及び組織のネットワーク強化に寄与するとともに、大崎市の未来について意見交換をすることを目的に開催しました。今後も大崎市の地域振興発展を図ることを目標に継続的に交流を深めていきたいと思えます。

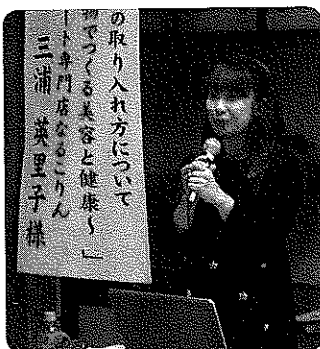
### 女性部コーナー

「地産・地消の取り入れ方について」野菜・果物でつくる美容と健康」

#### 広域エリア別指導者研修会

標記研修会が十二月八日(月)、旅館弁天閣にて開催され、女性部員三十四名が参加しました。今回、野菜・温泉ソムリエの資格をお持ちの「野菜ジェラート専門店なるこりん」三浦英里子氏を講師としてお迎えし、外からみた鳴子・岩出山

地域の魅力、野菜・果物を通じて体の内からつくる美容と健康について講演いただきました。本研修から、大崎市の魅力は自然が豊富であること、また鳴子には温泉、岩出山には発酵文化が根付いている。これらは貴重な文化であり資源であることを再確認することが出来ました。講演会終了後、忘年会が開催され部員間の懇親を深めました。



#### 女性部鳴子支部コーナー

#### 「鳴子支部研修会」

去る七月十四日(月)、部員十二名参加のもと「農家レストラン土風里」にて「さとのわ企画・鈴木美樹氏」をお招きし「新しい鳴子の観光スタイルについて」と題して講演をいただきました。鳴子温泉に魅せられ、その良さを発信し体験プログラムなどを展開

していくに至った経緯等を伺いしました。終了後、講師と部員との交流も図られ有意義な研修会となりました。



#### 「鳴子支部清掃奉仕活動・岩堂沢ダム見学会」

去る十月二十二日(水)、部員十四名参加のもと岩堂沢ダム周辺の清掃奉仕活動を行いました。終了後ダム管理事務所職員のご案内により見学会を実施し、通常は入れない場所へ紅葉を眺めながら施設のお話をいただくという貴重な体験をさせていただきました。



所得税・消費税確定申告  
個別相談・指導の開催について

今年度も左記により税理士先生による個別相談・指導を開催いたしますので、是非ご活用ください。尚、時間調整等の都合上、事前に商工会までご連絡くださいますようお願い申し上げます。(相談無料)

岩出山本所

● 所得税・消費税

三月 六日(金)

三月 十三日(金)

● 消費税

三月 二十七日(金)

講師 佐々木三郎税理士

※午前十時〜午後三時まで

鳴子事務所

● 所得税・消費税

三月 五日(木)

三月 十二日(木)

● 消費税

三月 二十六日(木)

講師 中川敬治税理士

※午前十時〜午後四時まで

お問い合わせ先  
岩出山本所  
☎72-0027  
鳴子事務所  
☎83-2606

【税務署から個人事業者の平成26年分消費税確定申告に関するお知らせ】

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率は8%です。

平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

【注意してください】

- 1 課税取引に対する適用税率は、①平成26年3月31日以前は5%、②平成26年4月1日以後は8%ですが、平成26年4月1日以後に行われる取引であっても、経過措置により5%が適用される場合があります。
- 2 帳簿等では、非課税取引についても区分する必要があります。

◎消費税法の改正内容については、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

もう、チェックした?

宮城県  
最低賃金

710円

平成26年10月16日から!

年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます。

賃金が最低賃金以上になっているか、確認してみましょう。

必ずチェック最低賃金! 使用者も、労働者も。

宮城県労働基準監督官室 022-299-8841

厚生労働省

—平成26年10月1日に合併しました—  
新 宮城県火災共済誕生

普通・総合火災共済 自動車共済 その他各種共済  
\*住宅・併用住宅につきましては真価・実損払いの「新総合火災共済」をお勧めしております。

※お問い合わせ・お申込み※  
玉造商工会岩出山本所 ☎0229(72)0027  
玉造商工会鳴子事務所 ☎0229(83)2606  
※あるいは直接※ 中小企業者ととともに歩み続ける  
宮城県火災共済協同組合 ☎022(263)1265  
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号

人事往来



安藤 佳子

この度、臨時職員として十一月一日付で玉造商工会鳴子事務所でお世話になつております安藤佳子と申します。

今春、三十七年間勤めた会社を定年退職(準定年)し、ご縁があり皆様の仲間として働かせていただいております。

親切な皆様にご指導していただきながら少しでもお役にたてますよう「明るく前向きに」をモットーに頑張つていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

師走の慌ただしさの中、無事に会報第十九号発行の準備が整いました。編集にご協力いただいた皆さん、お疲れ様でした。

毎年この時期に発表される新語流行語年間大賞に、日本エレクトル連合の「ダメよ〜ダメダメ」が選ばれました。流行語はその時代を描写すると言われますが、集団的自衛権、危険ドラッグの蔓延、消費税増税、号泣会見、自然災害、TPP交渉、原発再稼働など、全てに「ダメよ〜」だったのかもしれない。

消費税が8%に上がり消費にブレーキがかかった一年でしたが、景気回復の足音は確実に聞こえてきております。今年こそは会員皆さんの事業所が「景気が良くなった」と実感できる一年になることを祈つてます。(高橋聖也)

